

優良賞②

工 事 名	令和2年度宇市公下江須賀62号幹線2工区污水管渠埋設工事
工 事 場 所	宇佐市大字江須賀
契 約 金 額	106,220,400円
工 期	自 令和3年 2月 16日 至 令和3年 11月 6日
工事成績評定点	85点
施 工 業 者 名	元吉・アカネ特定建設工事共同企業体
代 表 者 名	(株)元吉建設工業 代表取締役 元吉 克臣 (有)アカネ建設工業 代表取締役 金苗 弘年
所 在 地	宇佐市大字四日市55-1 (株)元吉建設工業 宇佐市大字上元重254-13 (有)アカネ建設工業
現 場 代 理 人 兼 監 理 技 術 者	司城 啓一 ((株)元吉建設工業)
主 任 技 術 者	木屋 雅信 ((有)アカネ建設工業)
工 事 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・管渠工(污水管推進) HPφ250 延長191.95m ・立坑工(φ1500、φ1800、φ2000) 各1基 ・人孔工(マンホール) 1号3基、2号2基 ・地盤改良工 8か所
推 薦 理 由	<p>本工事は、柳ヶ浦・長洲・宇佐処理区の公共下水道事業に伴い、県道宇佐本耶馬溪線において推進工法にてHP管φ250の下水道管(L=191.95m)を埋設し、下水道整備を目的とした県道改良工事と重複する中での工事である。</p> <p>本工事区間は昨年度完成した管渠に連続する工事であるが、昨年度の推進工事において予期せぬ粒径大による推進速度低下を招き、推力を上げた結果、玉石が推進管を破損し、推進工程に支障をきたした経緯がある。</p> <p>受注者は、本工事区間においても同様に発生する可能性があると判断し、中間立坑を発進立坑に変更し推進区間延長を100mの片発進から50mの両発進とする創意工夫による提案を行い、工事区間の後半部分に想定粒径よりも大きい玉石が存在したが、推力を規定値以下に保ち、出来形基準規格値もばらつき無く施工した。</p> <p>また、県道改良工事の工程変更に伴い夜間工事となった交差点部分においては適切な安全管理をもって臨機に対応し、見事に工期内に完成させた。</p> <p>以上の内容を評価し、宇佐市優良建設工事等表彰要綱第3条(1)アの工事成績評定点が85点以上の対象となり、第4条(2)施工管理、工程管理、安全対策、対外関係など施工状況について特に優れていることが確認できるため推薦します。</p>